

ほっかいどうの
かんこうと
まちづくりは
わたしたちが
かえていく

個人のためになる
組織のためになる
地域のためになる
北海道観光のためになる
セミナー+ネットワーク

セミナー事務局:北海道経済部観光局

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd>

北海道観光振興機構

<http://www.visit-hokkaido.jp>

きたかん.net

http://heartland.geocities.jp/kitakan_hokkaido



北の観光リーダー
養成セミナー
+
きたかん.net

北の観光リーダー 養成セミナーとは

未だかつてない、地域づくりのための人材育成システムが、北海道で運営されている。それが「北の観光リーダー養成セミナー」だ。洗練された教育方法と優れたプログラムを持つこのセミナーは、北海道庁が地域再生の命運をかけて進める次世代の観光リーダーを養成するための事業だ。

「リーダー不在で地域づくりやまちづくりが進まない」、「リーダーはいるが、熱意ばかりで空回りしている」多くのまちが抱えるそんな悩みもセミナーに参加することで解決するはずだ。北海道の観光地域づくりを支えるセミナーに参加して、素晴らしい仲間と時代を共有し、前に進もう。

観光知識
ファシリテーション
地域コーディネート

ケースメソッド

きたかん地元学
(地域資源発見実習)

旅行商品開発
ブランディング
マーケティング

観光の基礎知識から
会議運営の技術までを学ぶ



観光まちづくりに必要な基礎知識から応用編まで、地域づくりのコツや、旅行商品づくりに必要な知識を習得する講義や演習が組み込まれています。まちづくりのための会議や議論を活性化するための技術「ファシリテーション」や、「地域コーディネート」の手法が学べます。この2つは最新の理論に基づく他のセミナーにはない独自プログラムです。

事例を通して、問題解決の
手法を学ぶ



経営学分野でこれからの人材育成手法として注目されている「ケースメソッド」をプログラムの中心に据えています。講師陣が独自に取材した臨場感あふれる道内観光地のケース(実際の事例)を通して、自律的な観光地域づくりを学びます。ケースを事前に熟読し、チームメンバーと議論し解決策を提案するまでのプロセスを重視した、本セミナーのコアプログラムです。

グループワークで、
地域作りを体験する



地域にある「宝」を大切に、地域資源を評価しようという「地元学」が各地で行われています。本セミナーでは、受講生と地域の人と共に探し評価する手法として「きたかん地元学」があります。グループワークによる地域資源の発見、評価、データベース化、観光プログラムにまとめあげる能力などを、合宿によって学びます。プレゼン(発表)を経て評価を得るまでの一連のプロセスを、地域づくり活動の基本として体験・修得することができます。

着地型観光の
商品化手法を学ぶ



観光地域づくりの中で、地域外から来る人々を惹きつけるツールの代表は旅行商品です。近年地域で作る観光プログラムが「着地型観光」や「着地型旅行商品」として人気を博しています。本セミナーでは、「着地型観光の商品化」までのブランディングとマーケティングを一連のプロセスとして実習型で学びます。前述のケースメソッドでも、このプロセスを習熟するための工夫がされています。

きたかん.net

きたかん.netとは?

北の観光リーダー養成セミナー修了生が、自らの地域そして北海道の観光まちづくりに資するべく、自主的に勉強会を開催したり、メンバーがいる地域の活動を応援しながら、人と人、地域と地域を繋ごうとする有機的なネットワークです。

- 【道外メンバー】
- 名古屋
 - 上原 正行 TEI
- 大阪
 - 山 望 北海道放送
- 中国
 - 滴草 久人 鹿島建設
- 韓国
 - 宋 美 文化体育観光部

礼文
三浦 辰三
礼文町役場

天塩
計良 徹
日本郵便

美深
小栗 卓
美深町観光協会

旭川
齊藤 幸浩
ネオ・インターナショナル

福山 貴史
中小企業大学校旭川校

莫 日根
旭川観光協会

北竜
佐光 勉
北竜町議会議員

美瑛
前川 和子
農業

富良野
石川 芳
富良野観光協会

むかわ
田所 隆
Moo-Riverの逢いにきたら協議会

船木 孝裕
田んぼdeミュージカル委員会

夕張
荒館 康治
ネクスト夕張

松浦 顕生
ネクスト夕張

伊藤 慎一
JA 夕張

新冠
荒井 亜紀
ノマドック

えりも
石川 慎也
えりも町役場

網走
渡邊 美香
北海道オホーツク総合振興局

斜里
山崎 隆
しれとこ村

中標津
長谷川 周栄
湯宿だいち

厚岸
萩原 俊和
厚岸味覚ターミナル

阿寒
佐藤 康弘
阿寒町観光振興公社

上士幌
中田 将雅
上士幌町役場

池田
佐藤 恒平
池田町観光協会

釧路
岩井 賢太郎
専門学院生

北澤 康明
釧路プリンスホテル

乗山 徹
ファーストコンサルティング

福田 充宏
釧路観光協会

羅臼
戸澤 樹里
羅臼町役場

標津
川畑 陽一郎
標津川温泉ホテル川畑

後藤 典久
標津町観光協会

根室
新濱 菜生
根室市観光開発公社

浜中
白川 貴之
浜中町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

高江洲 真
厚岸町役場

天内 孝
北海道庁

石塚 真彰
ITマネジメントシステム

今井 俊之
サッポロビール

今井 太志
北海道庁

大栗 健志
JR北海道

岡崎 秀樹
加森観光

岡田 悠生
北海道大学公共政策大学院

かとう けいこ
シーニックバイウェイ支援センター

木野 聡子

倉本 智恵子
北海道庁

坂本 昌彦
北海道ネイチャーセンター

佐藤 尚弘
北海道観光振興機構

敷田 麻実
北海道大学観光学高等研究センター

清水 勝
日本観光協会北海道支部

神保 誠

鈴木 宏一郎
北海道宝島旅行社

武田 亜也
アンビックス

千葉 里美
札幌商工会議所付属専門学校

鶴淵 正恭
JR北海道

寺澤 元子
北野動物病院

中島 千世子
はまなす財団

中村 直弘
北海道庁

沼辺 忠朗
JR北海道

萩 佑
ノーザンクロス

長谷川 巧
北海道運輸局

畑山 麻也子
北海道振興

濱野 正洋
オフィスAZM(アズム)

平野 貴之
JR北海道

福井 邦幸
北海道商工会議所連合会

藤田 栄一郎
北海道庁

藤川 美樹
TEI

伏見 紳一
札幌信用金庫

益山 健一
キャリアバンク

水田 充彦
キャリアバンク

溝淵 清彦
北海道環境財団

御畑 秀樹
サッポロビール

宮下 修平
DEXTURE

八木 由起子
コスモメディア「北海道生活」

湯浅 紫音
北海道大学公共政策大学院

由田 実穂
JR北海道

仲間とともに悩み、考え 解決策を議論



夕張市の財政破綻後、夕張の何でも屋？地域に根ざした会社を目指して作った会社が「ネクスト夕張」。しかし行き詰まる事も多く、悩み苦しみ、道を迷っていたときに出会ったのがこのセミナーでした。悩んでいるのは自分たちだけではない！他地域の観光に携わっている人たちも同様に悩みを持っています。昨年「夕張セッション」を開催し、夕張が抱える課題や解決策を議論し提案実行していただきました。このセミナーは「学ぶ」だけでなく、互いの情報を共有し、ネットワークづくり・連携ができます。ぜひ私たちとともに活動しましょう。

◎荒館 康治
ネクスト夕張

地域に活力をあたえる きっかけ作りに貢献



火山と温泉のイメージが強い洞爺湖ですが、他にも多くの地域資源・観光資源があります。きたかん.netでは、メンバーと地元の方との交流会や道庁主催の地域セミナーへの協力など、洞爺湖地域の多彩な魅力を引き出すための「きっかけ作り」を行っています。今後も、北の観光リーダー養成セミナーにおける地元学実習などを通して、観光地としての洞爺湖の新たな価値の発掘や地域づくりに関わっていきます。

◎鈴木 利典
洞爺財田自然体験ハウス

修了後の学びをサポート きたかん大学



セミナーの修了は、北海道の観光を担う人材となる、ほんの一步。私たちはこの一步を足がかりに実践を積み重ね、アンテナを高く広げ、知識や情報、知恵を自分のものにしていくとしています。月に1回程度開催するきたかん大学は、修了生の関心に合わせて修了生自身が企画する Serious Fun な学習会。生まれたつながりをさらに深めるべく、業種や年齢の壁をとりはらい、学びを貪欲に楽しむ場です。

◎溝淵 清彦
北海道環境財団
NPOファシリテーション きたのわ

仕事に直結する連携も 数多く実現



「きたかん」で得た人的ネットワークは、日常の業務で活かすことができます。例えば2年前に担当したウォーキングのイベントは、本セミナーで共に学んだ仲間の地元で開催しました。ゴール地点での物産品販売は「顔が見えるつながり」があったことで実現でき、多くの参加者に喜んでいただけたと思います。「自分のアイデアを仲間と共に実現できる場」である「きたかん」のつながりにより、自らの活動フィールドを広げることができます。

◎沼辺 忠朗
JR北海道